

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大滝町1丁目Project新築工事	階数	地上14F
建設地	横須賀市大滝町1丁目6番6ほか6筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	181人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	飲食店、集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2021年10月8日
敷地面積	313㎡	作成者	株式会社建築一家
建築面積	224㎡	確認日	2021年10月8日
延床面積	2,676㎡	確認者	株式会社建築一家

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 2
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.1

音環境	2.9
温熱環境	3.0
光・視環境	3.0
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

機能性	3.0
耐用性	3.2
対応性	3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.0

生物環境	3.0
まちなみ	3.0
地域性	3.0

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.9

建物外皮の熱負荷	3.2
自然エネルギー	3.0
設備システム	2.9
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

水資源	3.4
非再生材料の使用削減	3.0
汚染物質回避	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.7

地球温暖化	3.0
地域環境	2.3
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合 商店街に面する場所に位置するため、1、2階を店舗とし、周囲の街並みとの調和、街の活性化に配慮した。		建設工事における廃棄物削減・リサイクルを積極的に行うとともに、街なみ景観に配慮をしている。
Q1 室内環境 建築材料はJIS、JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用し、化学汚染物質の発生源抑制となるよう配慮した。	Q2 サービス性能 免震構造を採用し、入居者に対して安全な生活空間となるよう配慮した。 節水型便器を採用し、水道使用量の削減へ配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー BPI=0.62	LR2 資源・マテリアル 定量水栓に加え、節水型便器を採用。 ODP=0、GWP=11の発泡剤を用いた断熱材を使用している。	LR3 敷地外環境 0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される